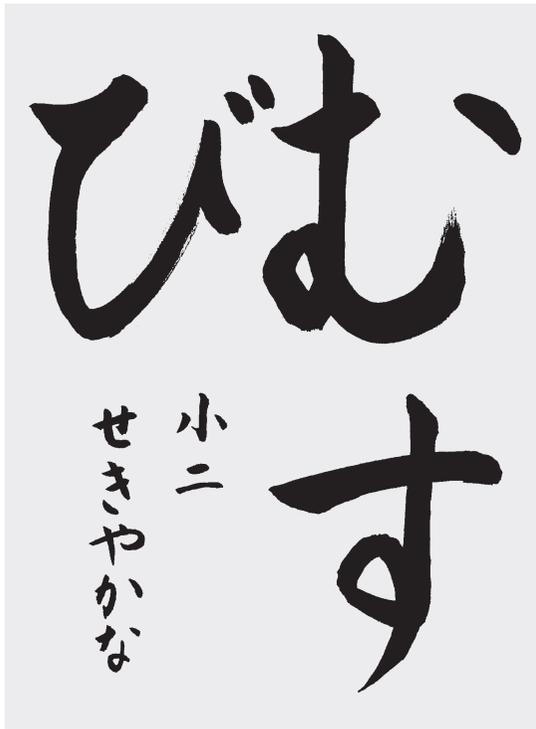


〔9月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。
(幼・小1の方は、学年を書かなくてもよい。)

小学2年参考手本

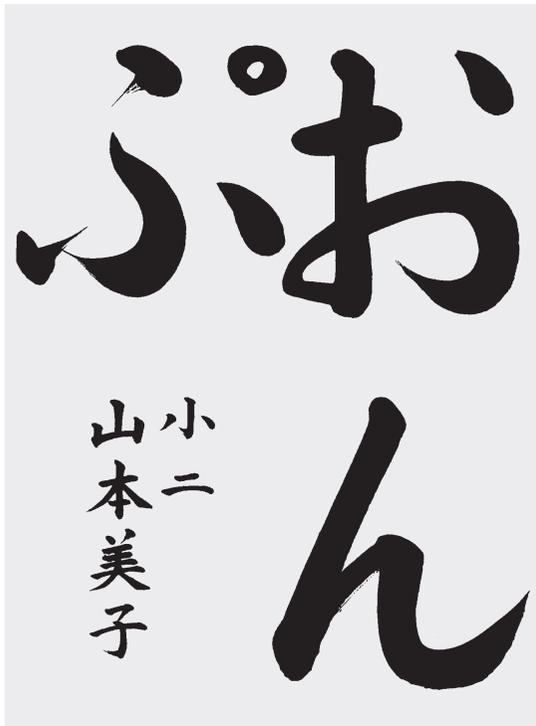


島田白露先生

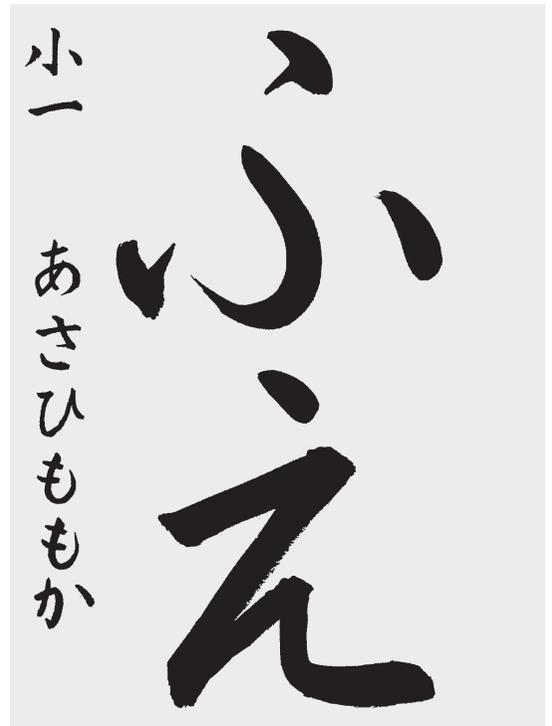
幼・小学1年参考手本



広瀬舟雲先生



倉林紅瑤先生



稲垣小燕先生

〔9月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年参考手本



小池 蹊舟 先生

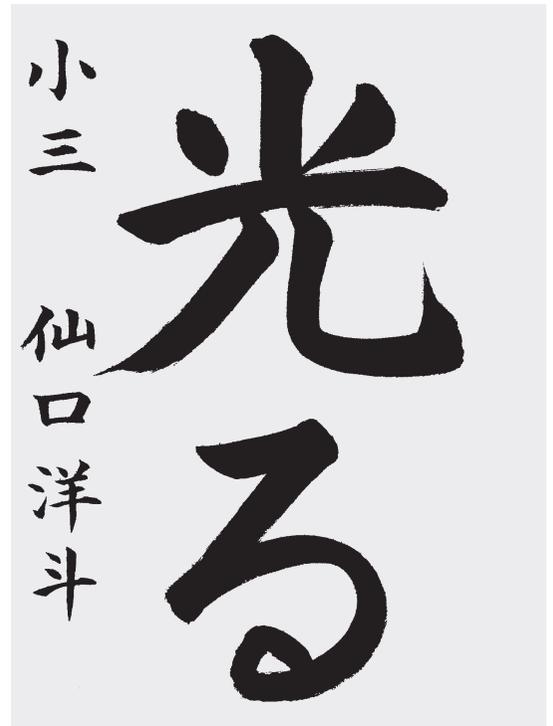
小学3年参考手本



後藤 大峰 先生



大平 邑峰 先生



北村 白琉 先生

〔9月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学6年参考手本



千葉蒼玄先生

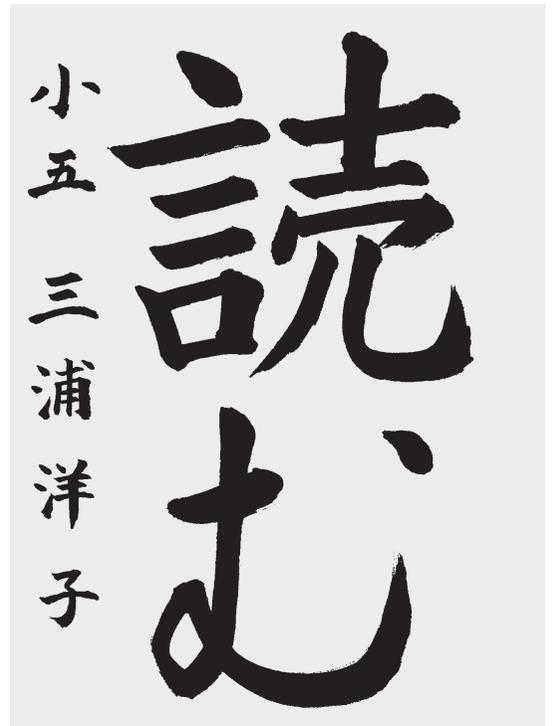
小学5年参考手本



佐藤菜扇先生



名越蒼竹先生



板垣洞仙先生

〔9月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

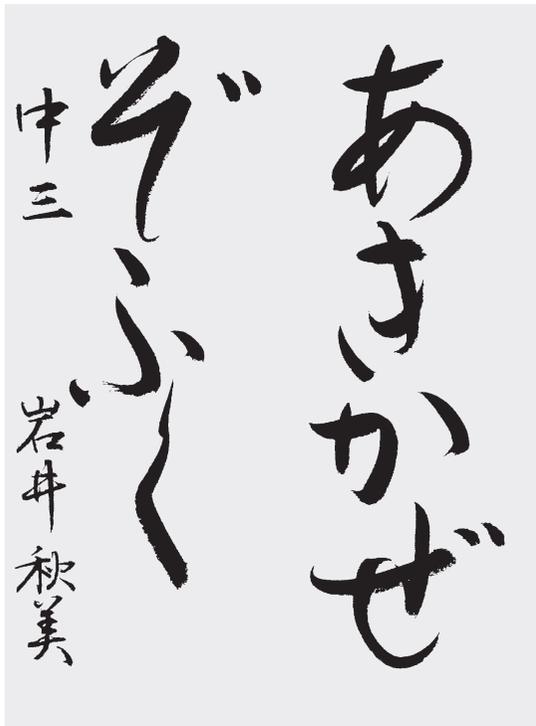
中学全学年参考手本（中学生は、どの課題を書いてもかまいません。）



小竹石雲先生



東福青篁先生



下谷洋子先生



辻元大雲先生

毛筆参考手本解説(1)

1年

ま

ま ま ま
ま ま ま

〈七げん〉

2年

ふえ

ふ ふ ふ
ふ ふ ふ

〈七げん〉

びむす

む む む
む む む

比 比 比

おん

お お お
お お お

半濁音
スタート

濁音
始筆
送筆
終筆

3年

月見

〈ひつじゅん〉

月 月 月

月 月 月 月 見

【曲がり】

曲がるところで方向を変える。ほ先は左から上にうつる。

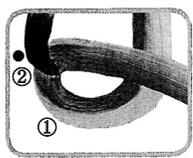
スー スー
ピタッ

光る

〈ひつじゅん〉

光 光 光

「横の結び」の筆使い

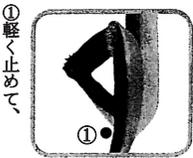


①だんだん左上に曲げる。
②軽く止めて、ほ先の向きを変える。

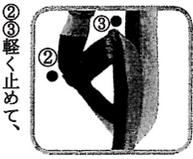
【点】

「●」では、筆を一度止めて、ほ先の向きを変える。
「○」筆のじくは回さない。

「縦の結び」の筆使い



①軽く止めて、力をぬきながら左上へおし上げる。



②軽く止めて、ゆっくり方向を変える。

平行

〈筆順〉

一 一 一 一 平

一 一 一 一 行 行 行

4年

虫のこえ

〈筆順〉

虫 虫

一 一 一 一 中

「はね」のように短くならないように気をつける。

出る 右上にはらう



右上に向かって、少しづつ力を弱めながらはらう。

馬車

〈筆順〉

一 一 一 一 馬 馬

一 一 一 一 車 車

5年

読む

〈筆順〉

言 言 言 言 読 読 読

① 方向

はなす 止め

〈許容〉
方向 言 口

画の間かく

画と画の間かくを等しくする

トン

⑦始筆

スー

⑧送筆

ピタッ

⑨終筆



⑦ ゆっくり筆を下ろす
⑧ 筆圧をかえずに、右下に短く引く
⑨ 軽くおさえてから、左上に筆を上げる

毛筆参考手本解説(2)

6年

美術



美の横画は同じ長さで等間隔に



中学

遣唐使

中心



中心

たれの内側の部分は文字の中心よりやや右にずらして書く

あさかぜ
ぞふく

合百人一首

夕されば門田の稲葉

おとづれて芦のまるやかに

秋風ぞ吹く

現代語訳

夕方になると、家の門前の稲の葉に音を立てて、蘆葦きの小屋に秋風が吹いてくることだ

作者

大納言経信

心構え

筆順

一 二 三 心

木 木 木 構 構 構

許容

木 はね

冉 はなす

許容

大 止め

ホ はね 止め

三つの部分がそれぞれゆずり合うように幅や高さが変わる

美の横画は同じ長さで等間隔に

やさしい行書



によろの「弘」の部分
は上に乗る部分よりも右に出るように書く

無我 夢中

点の省略

点画の連続

縦画の変化

縦画の変化

平安の

点画の変化

三筆

縦画の変化

横画からの連続

ひらがなの字源

(335)

く	ふ	そ	せ	か	き	あ	源字	字形
久	不	曾	世	加	幾	安	源字	字形
久	ふ	そ	せ	か	き	あ		
く	ふ	そ	せ	か	き	あ		

※源字については、異字体から変遷したものに*印を付して()にその字体を記した。
※字形は古筆から抽出した。上段には源字に近い草仮名を配し、中・下段にはその変遷過程等を配した。

書写教育
全国大学書写書道教育学会編より転載

〔9月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学2年

幼・小学1年

支部名				
		て	赤	
		き	と	
段・級		ま	白	
		し	の	
学年		た	糸	
	二	。	を	
名前			買	
	三		っ	
	谷			
	夏			
	音			

支部名				
		な	と	
		し	も	
だん・きゅう		ま	だ	
		し	ち	
がくねん		よ	と	
	一	う	は	
		。		
なまえ				
	あ			
	べ			
	そ			
	う			
	す			
	け			

「糸」

「赤」

「糸」の字形を正しくかきましょう。

おれのほうごうにちゅうい

「とめ」

「ともだち」

「とめ」「はね」「はらい」をただしくかきましょう。

つづけるきもちで

ひつじゅんにちゅうい

X 一 一 も

〔9月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

小学4年

小学3年

支 部 名			
段・級			
学 年	四		
名 前	池知美幸		
	と	地	日
	て	下	本
	も	の	は
	活	マ	活
	発	グ	火
	で	マ	山
	す	の	が
	。	活	多
		動	く
		が	

支 部 名			
段・級			
学 年	三		
名 前	大坂万里		
	の	夜	
	光	空	
	が	に	
	き	か	
	れ	が	
	い	や	
	で	く	
	す	星	
	。		

発
 曲がり
 〈発(はつがしら)の筆順〉
 フ タ ア ㇿ ㇿ

活
 横が出る
 たてが出る

多
 中心
 ななめ分間
 それぞれのはらいの方向に注意

『活火山』
 漢字の外形を見て、正しく整えて書きましょう。

光
 まがり
 注意
 儿(ひとあし)の書き方に

空
 中心
 まがり
 長く
 ㇿ(あなかんむり) + 工

夜
 「はらい」の方向に注意

『夜空』
 とくに「空」の字形をととのえて書きましょう。

〔9月9日締切課題〕 作品に「学年」と自分の「氏名」を本人が書く。

中学生（行書）

中学生（楷書）

支 部 名	合計したものを「画数」とい る点や線を「画」といい、それ を漢字を書く時、ひと筆で書け る点や線を「画」といい、それ を合計したものを「画数」とい う。
段・級	
学 年	
名 前	
森本玲衣	

支 部 名	漢字を書く時、ひと筆で書け る点や線を「画」といい、それ を合計したものを「画数」とい う。
段・級	
学 年	
名 前	
森本玲衣	

②	①
書	書
書	書

空海の手紙
の中に②の
書き方がみ
られます。

・行書のワンポイントアドバイス
「書」の行書の筆順は2通りあり、小
学校で習ったように長い縦画を6画目
に書く方法と、②のように長い縦画を
最後に書く方法があります。「書」字
が2ヶ所出てくるので①と②両方用い
て練習することができます。

「漢字」
漢字とかなの大きさに注意して書きましょう。

中心
画
「」部の縦画は内側にむける
〈筆順〉
一 一 一 一 画 画

線
↑ 間隔に注意
↑ 下げない
〈許容〉 ㄥ ㄥ

書
↑ 間隔に注意
↑ 長く

これからの作品締切日と課題

10月号～3月号までの作品締切日と毛筆課題

中学生 (全学年共通)		小6	小5	小4	小3	小2	幼・小1	締切日	
秋の夜長	競技	庭園	青空	考える	水玉	このは	ら	10月6日	10月
さかげのさ	一歩千金	書留	里の秋	風力	ランプ	もみじ	きく		
成りお持て	縮図	街角	秋冬	木の葉	点	あかり	ひ	11月10日	11月
ぬれつつ	漢和辞典	現代の書	気配り	集中	火山	おやつ	そら		
知る	温暖化	ブランド	公表	詩人	マウス	まほう	お	12月5日	12月
おもしろ	風力発電	誠実	理想	もみの木	森	ひなた	かぶ		
故郷	短歌	発展	働く	毛筆	川上	ねずみ	さ	1月8日	1月
しらゆき	白雪紅梅	事始め	野原	先がけ	大会	子	ゆめ		
の星	観察	宣言	クレヨン	切手	金つち	ミルク	な	2月7日	2月
なりけり	三寒四温	氷点下	最初	あすか	土星	一二	おに		
尽くす	卒業式	公式戦	信念	科学	テレビ	もけい	み	3月9日	3月
月夜かな	万里長城	世界地図	花だより	緑茶	白くま	リズム	むれ		

10月号の硬筆課題 ※硬筆課題は、翌月課題のみ掲載しております。

幼・小1

み	ふ
ま	し
し	ぎ
た	な
。	え
	を

小 2

し	遠
み	足
み	に
です。	行
	く
	の
	が
	楽

小 3

に	あ
登	し
り	た
まし	晴
しょう。	れた
	ら
	山

小 4

い	た	信
に	く	号
走	さん	が
り	の	青
出	車	に
した。	が	変
	い	わ
	っ	ら
	せ	と

小 5

書	っ	最
い	た	近
て	こ	、
み	と	家
ま	を	や
し	思	学
よ	い	校
う	出	で
	し	あ
	て	

小 6

素	中	二
ガ	に	酸
ス	混	化
と	じ	炭
も	る	素
い	気	は
う	体	、
	で	空
	、	気
	炭	

中学生

慣	陰
があり	曆
ました。	九
	月
	十
	三
	夜
	の
	月
	を
	「
	豆

書写を知り 学び楽しむ



広瀬舟雲先生

講師の広瀬舟雲先生は、武蔵野大学教育学部教育学科長・教授、全国大学書写書道教育学会副理事長、書道芸術院展常任総務です。著書に「刻された書と石の記憶」、共著に「明解・書写教育」などがあります。

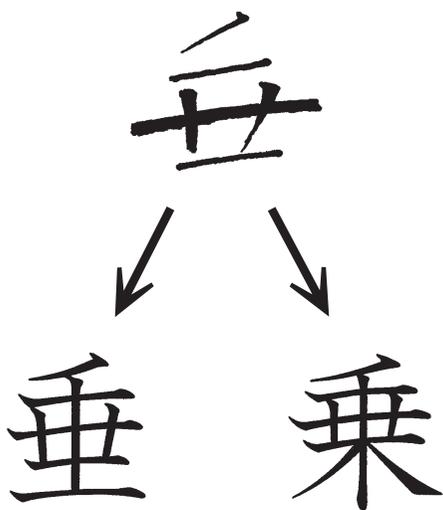
第30回 小学校での学習漢字・筆順「乗・垂」

今回は、「乗」の筆順についてお話します。この「乗」の筆順も小学校で学習する漢字で間違いやすいものの上位になるものです。

何年か前に、木曜日夕方七時から放送されたテレビ番組「プレバト」の、『書き順』コーナーで出題された漢字のひとつです。最近では、いつき先生の俳句のコーナーが有名ですが、かつて半紙に一画ずつ毛筆で書きながら、芸能人たちが筆順を競うコーナーがあり、書きながら誤ると敗退という内容でした。たまたまこの番組の放送を見たとき興味があつたので最後まで見てしまいました。が、「正誤だけではなく、なぜそうなるのか解説を加えると面白くかつ、視聴者もためになるのではないのかなあ」と思ってスイッチを切りました。ところが、なんとその数日後にこの番組のディレクターから電話が掛かってきて、解説者として出演してほしいとの依頼がありびっくりしました。私が出演した回は、話題の林修先生と共演の二時間SP番組でした。この時のゲスト解答者の一人に歌手の和田アキ子さんがおられました。私も林先生に負けないように筆順のうんちくをその都度語りましたが、「乗」の筆順は、この時に出題されました。収録中「先生のお蔭でできました」とゲスト席から飛び降り、私のいる解説者席まで走ってきて和田さんの方から握手を求められたのには驚きました。（しかしこの場面は、残念ながら放送時にはカットされていました。）

さて、話を戻し「乗」の筆順の覚え方についてですが、「ノ↓→↓草冠↓一」と覚えるのが、「短縦↓短縦↓一」と書いてしまいうことです。「同じ字形は同じ筆順」の法則を思い出してください。これにしたがうとまさしく「ノ・一」の次の字形は「真ん中の長い横画の↓短縦↓短縦」ですので「草冠」と同形となります。

「垂」も上部は同様に「ノ↓→↓草冠↓一」となり、その次に「長い縦画↓横画」という筆順になります。「みなさん、お判りになりましたか。」
(つづく)



今月のホープ



小六 澤口新太 (雲母支部)

しっかりと力強い筆運びで充実した作品です。一点一画が正確で乱れがありません。名前もていねいです。



小五 宮崎 瑛 (秀水会支部)

堂々とした筆使いで落ち着きのある立派な作品です。筆先まで丁寧にかかれ、凜とした表現が素晴らしい。

支部名	矢巾	近頃は、安全で健康によいものを求める人々を中心に天然酵母パンが見直されている。
段・級		
学年	中二	
氏名	桃李百恵	

中二 桃李百恵 (矢巾支部)

一字ずつが丁寧で、分間も整然とし、楷書表現に平仮名の調和見事、非常に格調の高い作品で今後も大いに期待。

支部名	白琉	兄といっしょに家に帰りました。
段・級		
学年	三	
名前	松岡奈央	

小三 松岡奈央 (白琉支部)

すっきり字形整い、漢字とひらがなのバランスが美しい。落ち着いた感じで一字一字に心を込め、明るく品となった。

第73回書道芸術院展併催

第71回 全国学生書道展作品募集規定（抜粋）

会 期 令和2年2月5日（水）～2月11日（火・祝） 9：30～17：30
（入場は30分前まで）

ただし、2月11日は14：00まで（入場は30分前まで）

会 場 東京都美術館（東京都台東区上野公園）
部 門 ① 半紙部門（たて34cm よこ25cm）※一人何点でも出品できます。
② 半切1/2部門（70cm×35cm）※一人3点まで出品できます。
（どちらの部門にも出品できます。）

作品締切・搬入 日 時 令和元年（2019年）10月28日（月）

場 所 〒101-0031

東京都千代田区東神田1-16-7 東神田プラザビル3階
公益財団法人 書道芸術院内 全国学生書道展事務局

半切 1/2 部 門 課 題（自由課題も可・学年使用漢字で）

小1	み	ち	た	け	小4	大	筆	開	花	中1	春	風	無	限
小2	は	る	ゆ	め	小5	上	達	実	行	中2	習	慣	誠	実
小3	日	光	文	化	小6	家	族	記	録	中3	遺	跡	感	謝
中学生は楷書または行書														

「全国学生書道展指導者作品展示」

児童、生徒と同じ半紙サイズで、現代書の多様な表現、書の楽しさ幅広さを皆様にご覧いただいております。書道芸術院関係役員、学生展指導者、書塾指導者の皆様の積極的なご出品をお願いします。

• 出 品 資 格

- 本展出品指導者
- 「書道芸術学生版」支部指導者
- 書道芸術院審査会員

• 作 品 寸 法

- 半紙額内自由
（ 額内寸 50 × 38 cm 以内 ）
（ タテ・ヨコ自由 ）

※本紙寸法はすこし小さくして下さい。

- マクリのまま出品
（本院で一括表装依頼）

• 出 品 料

- 15,000 円
（1人1点、表装料・返送料含む）

• 出 品 手 続 き

- 出品要項、出品票等を出品資格者へ送付する。
- 必要な方はご請求ください。

• 出 品 締 切

- 令和元年10月28日（月）
（学生展作品と同じ）

- 詳しくは別紙要項をご覧ください。

書道芸術学生版 秋季昇段級試験規定

・毛筆
・硬筆

一、しめきり日 10月6日(日)

一、発表 表 10月下旬

毛筆の部

一、課題

○試験は次の課題文字による。

幼・小学校一年生 たけ(かいしよ)

〃 二年生 ちず(かいしよ)

〃 三年生 今日(かいしよ)

〃 四年生 父母(かいしよ)

〃 五年生 平等(かいしよ)

〃 六年生 追求(かいしよ)

中学校一年生 調和(楷書か行書)

〃 二年生 賛成(楷書か行書)

〃 三年生 勝敗(楷書か行書)

一、受験料 各部一点 五〇〇円

毛筆
硬筆 } 共 一人一点

○受験料は、指定の振替用紙で締切日までに送金のこと。

一、書 体

○小学生は楷書(かいしよ)

○中学生は楷書または行書

一、清書には、「学年」「氏名」を受験生本人が毛筆で書く。(幼・小一の方は、学年を書かなくてもよい)

一、受験票

応募書類と同送される段級が印字された「昇段級試験用」バーコード出品券を清書の右下にしっかりと貼付する。

(毛筆・硬筆共)

のりしろ	
神田 書道 太郎	
	① 1013021200013 五段
昇試 (10月8日締切)	
① 毛筆	
神田	中3
書道 太郎	
五段	
	
1013021200013	

○応募書類は9月25日以後に、受験番号を記入した応募書類と「昇段級試験用」バーコード出品券を送付する。

○左図のように記入して出品する。
作品中央下に赤字で団体番号を記入する。

一年	しよどう	たろう
た け		
○○○○		
↑		
例	1001	
	↑	団体番号
		

○くわしいきまりは、追ってお知らせいたします。

※10月号の購読部数を越える受験はできません。

小学 3 年

小三
安藤明日香
今日

種谷萬城先生

小学 2 年

小二
さかしたりえ
ちぎ

大平邑峰先生

小学 1 年

小一
ひろせゆう
たけ

広瀬舟雲先生

小学 6 年

小六
田中希
追求

広瀬舟雲先生

小学 5 年

小五
佐賀菜衣
平等

種谷萬城先生

小学 4 年

小四
山本洋子
父母

大平邑峰先生

中学 3 年

中学 2 年

中学 1 年

楷
書



小竹石雲先生

辻元大雲先生

名越蒼竹先生



行
書

小竹石雲先生

辻元大雲先生

名越蒼竹先生

支部名	
段・級	
学年	中一
名前	五十嵐 純

秋の彼岸のころ真っ赤な花
を咲かせるヒガンバナは、球根
だけでふえる植物です。

支部名	
段・級	
学年	六
名前	浅野 知世

短歌と俳句は、日本
で生まれた伝統的な詩
歌です。

支部名	
段・級	
学年	五
名前	関口真実

その日の天気は、午
後に強い南風がふくけ
はいがした。

秋季昇段級試験
で硬筆の部を受験
される方は、
本院指定の用紙
(月例と同じ用紙)
を使用するか、も
しくは指定の用紙
をコピーして、原
紙の大きさにあわ
せて切って出品し
てください。

ご注文は、専用
の払込取扱票にて
前納でお申込みく
ださい。

払込取扱票をお
持ちでない方は事
務所へご連絡くだ
さい。

支部名	
段・級	
学年	中一
名前	五十嵐 純

秋の彼岸のころ真っ赤な花
を咲かせるヒガンバナは、球根
だけでふえる植物です。

秋季昇段級試験

硬筆の部

を受験される方へ

◎硬筆用紙は、学年別に4種類あります。

- ① 幼・1年生用 ② 4・5・6年生用
- ③ 2・3年生用 ④ 中学生用

料金表 (送料含む)

硬筆用紙 9冊以下 (1冊100円+送料)					
冊数	金額	冊数	金額	冊数	金額
1	245 円	4	615 円	7	1,000 円
2	405	5	800	8	1,100
3	515	6	900	9	1,250

10冊以上のご注文は、送料無料。

1年

ら
小一 いしだみき

2年

きく
小一 さとうけい

はこの
小二 たなかみき

じもみ
小二 たなかほる

3年

水玉
小三 市川洋子

プラン
小三 田中小春

考える
小四 中島美紀

風力
小四 山田優希

5年

青空
小五 小森洋一郎

里の秋
小五 小池彩

庭園
小六 河上舞佳

書留
小六 中村彩

中学

競技
中一 山下友子

千一歩
中二 三浦咲子

秋の夜長
中三 山中美咲

かげの
中三 上田治子

編集余録

○第71回全国学生書道展の作品募集規定が指導者の先生のお手元に届いていると思います。半紙の部と半切二分の一の部があります。半切二分の一の部は三点まで出品可能となり自由課題もあります。締め切りは10月28日（月）になります。

○今まで出品したことのない団体の先生で新たに参加を希望する場合は事務局にお問い合わせください。

○指導者の先生には指導者展があります。こちらも是非出品して頂ければと思います。よろしくお願いたします。

○秋季昇段級試験の規定が出来上がりました。毛筆・硬筆の手本と合わせて掲載いたしました。締め切りは10月6日（日）になります。皆さんの参加をお待ちしております。

○夏休み、楽しく充実した日々をお過ごしください。

（菜扇）